



小売店・卸売店向け、計数値照合システム

CV チェッカー

Counting Value Checker

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.10	No.12	No.13
卸売売上高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
課税売上高	314,992	272,272	344,681	247,088	0	0	0	189,074	0	0
テナント振り売上①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
テナント振り売上②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
テナント振り売上③	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
テナント振り売上④	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
店舗別売上高 8%	257,272	253,159	324,829	231,188	0	0	0	172,236	0	0
店受消費税 8%	23,722	28,161	25,889	18,443	0	0	0	12,762	0	0
店舗別売上高 10%	17,620	19,113	19,852	15,900	0	0	0	16,838	0	0
店受消費税 10%	1,729	1,882	1,955	1,573	0	0	0	1,672	0	0
レジ合計	340,484	402,222	372,533	267,408	0	0	0	204,512	0	0
(レジ合計元データ)	340,484	402,222	372,533	267,408	0	0	0	204,512	0	0
現金回収	83,804	-89	-92	-20	0	0	0	-660	0	0
売上預け	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ALBOK入金	25,372	231,330	19,020	247,552	24,568	113,048	5,311	0	0	944,300
レジチャージ金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入金合計	161,329	231,251	19,928	247,532	24,568	113,048	5,311	-660	0	944,300
商品券	7,080	18,890	4,500	12,860	0	0	0	0	0	0
スクラッチカード	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G o T o E a t 商品券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G o T o E a t 商品券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商品券 1	8,202	0	0	2,451	0	0	0	0	0	0
商品券 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

最小限の人員と時間で統合データを作成！

昨今のレジ業務において、決済手段がますます多様化してきました。
現金やカード、電子マネー、特に『〇〇Pay』と呼ばれるスマートフォンを用いた決済サービスは、
続々と新サービスが登場しています。
更にコロナ禍において、経済支援を目的とした商品券も多数発行され、様々な地域で使われています。

そしてそれを管理するシステムも、一般的なPOSシステムに加え、現金や商品券などの計数機の仕組みや
売上回収サービス、入金機と連動した売上金管理システムなど、複数存在する事も珍しくありません。

このような状況下では、各システムへの入力ミスや集計ミスによって
・システムAとシステムBで、〇〇店〇番レジの商品券の枚数が違う
・システムCとシステムDで、昨日の締め時点の金額が違う
といった不一致の発生は、日常的に起こり得る問題です。

この『CVチェッカー』システムは、計数値の情報を集約、自動的に照合して不一致を検知します。
その結果、日々手作業での照合の労力軽減や、照合ミスの是正に繋がります。
そして売上集計をDX（デジタルトランスフォーメーション）でき、
最小限の人員と時間で統合データ（会計仕訳データ等）が作成できます。

特許出願準備中

お問い合わせ

アスクラボ株式会社 ソリューション営業部
TEL:0868-28-2488 Email:webinar@asclab.com

主な機能 1. データ取込

各システムから出力される集計データCSVをシステムへ取り込みます。
また本製品は、Tellermate社の現金カウンター/テラーメイトTouchに標準対応しています。
現金カウンターで紙幣や金券がカウントされた計数値は、自動的にシステムに取り込まれます。

主な機能 2. 集計・照合

予めマスタ設定にて、各システムのどの項目同士を照合させるか定義しておきます。売上集計表の画面では、店舗・レジ・日付の単位で、不一致が警告されます。

主な機能 3. 仕訳出力

照合および金額の補正が完了したデータを、会計システムに取り込むための仕訳データとして、システムから出力します。



システム要件

サーバー	OS	Microsoft Windows Server 2016, 2019
	データベース	Microsoft SQL Server Express 2016, 2019
	レポートツール	Microsoft SQL Server Reporting Services 2016, 2019
	CPU	CPU 3GHz以上を推奨
	メモリ	4GB以上を推奨
	HDD	20GB以上を推奨
クライアント	ブラウザ	Google Chrome, Microsoft Edge

- 自社導入（パッケージ買取）型です
- データベースは無償版を使用しますが、データ量や保存期間によっては有償データベースが必要となる場合があります

価格

No	区分	項目	仕様	販売価格（税別）
1	システム	CVチェッカー	システム本体	1,500,000
2	ユースウェア	連動要件定義	既存システムとCVチェッカーの連動要件定義	200,000
3	ユースウェア	インストール作業	システムインストールおよびデータベース構築	200,000
4	ユースウェア	フィッティング作業	連動フィッティング	100,000
合計				2,000,000
保守サポート年額				150,000

1. CVチェッカー1社1システムを前提としています。複数社でご利用の場合はそれぞれにシステムが必要となります。
2. 5つのデータソースからデータを取り込みます。各データからの連動に関する要件を定義するサービスです。
3. サーバ環境へのシステム環境構築作業です。
4. 連動要件定義で決定させて頂いた取込みレイアウト等をシステムへ設定する作業です。
5. システムに関する不明点や使い方などに関するお問い合わせに、メールや電話にて回答致します（保守料は次年度から発生します）。